

## なぜ BBC はこの報道を削除したのか？

——ドネツク目撃者「ウクライナのジェット戦闘機が MH17 を撃墜した」

By: Gleb Bazov (Information Clearing House)

その理由は、BBC チームのインタビューしたすべての目撃者が、マレーシア旅客機 MH17 が撃ち落とされたとき、それに寄り添うようにウクライナの軍用機がいたことを、明白に指摘したからだろうか？

オリジナルの BBC ビデオ報道、Google Web-cache に保存されている。

<http://www.youtube.com/watch?v=zUvK5m2vxro>

以下、BBC ビデオ報道の文字化：

**DPR Representative** (インドネシア国会議員)：これだね。

**Olga Ivshina, BBC**: 墜落したボーイングのブラックボックスは、最終的に専門家の手に渡されることになっています。しかし、そこからどれくらいのことがわかるか…？

レコーダーは、事故が起こったときの飛行機の位置と方向を記録しており、爆発の音を記録しているかもしれません。しかし爆発の原因は正確にはわかりません。

この近くの村の人々は、この事故の少し前に、空に軍用機が見えたとはっきり言っています。彼らの話では、ボーイングを撃ち落としたのは、実はジェット戦闘機だということです。

**目撃者 # 1**：上空で 2 回爆発がありました。それでこんな風に破壊されました。そして破片がこんなふうに飛び散ったのです。そして…

**目撃者 # 2**：…そしてもう一つ別の飛行機がいました。軍用機がその傍にいました。みんながそれを見えています。

**目撃者 # 1**：そうそう。それはその真下を飛んでいました、ちゃんと見えましたから。それは民間機のすぐ下を進んでいました。

**目撃者 # 3** : 爆発の音がありました。しかしその音は上空でした。それは空から聞こえました。それからこの飛行機がこんなふうに急旋回しました。それは飛行経路を変えて、あちらの方へ向かいました [と、彼女は手で方向を示す]。

**Olga Ivshina, BBC**: ウクライナ政府はそういう筋書きを否定しています。彼らは、ボーイングは、ロシアの方から来た BUK 装置からミサイルを使って撃ち落とされたのだ、と信じています。

**Vitaliy Naida, ウクライナ安全保障局** : 飛行機が撃ち落とされたのは、BUK M1 装置からです。それは7月17日の早朝にウクライナへやって来ました。それは牽引トラックによってドネツク市に届けられました。その後それはドネツクから、軍用車列の一部として、Torez 市へ、さらに Snezhnoye あたりから Pervomaisk へ再配備されました。

**Olga Ivshina, BBC**: ウクライナ安全保障省は、何枚かの写真と1本のビデオを発表していますが、それは彼らの意見では、ボーイングが BUK ミサイルで撃ち落とされたことを証明するものです。私たちはこれらの写真と情報を、その地方で確かめようとしてきました。

写真の一枚は、Torez 市からあまり遠くない所の風景を示していて、そこには煙が、ミサイルの発射台があったと思われる場所から来ているのが見えます。私たちはこの場所を見つけようとしてきました。そしてどうやら成功したようでした。

私たちは今、Torez 市のはずれにいます。私の後ろ、ほぼ5キロのところに Snezhnoye 市があります。そしてここの風景は、ウクライナ安全保障局が公表したこの写真の風景です。煙が吹いてきていると言われる場所を見つけるために、私たちは、この3本のポプラとこの木立を目印にしました。おそらくこれが、SBU (安全保障局) の公表した写真に写っている場所でしょう。ここに私たちの目印、3本の孤立したポプラと、遠くに小さな木立が見えます。

写真に見えている煙は、私の後ろのどこか、あのあたりから来ています [と、後ろを指す]。SBU は、これは BUK ミサイルの発射台から来ていると考えています。

しかしここ、このほぼ同じ場所には Saur Mogila memorial があって、この近くではほとんど手を緩めることなく戦闘が続いていて、炭鉱もありますね。だから、この煙はほとんど同程度の確率で、こうした場所のどこからでも来ることができるでしょう。

近くの野原をぐるっと歩いてみましたが、私たちはミサイル発射台の痕跡のようなものは全く見つけられませんでした。また私たちが出逢った地方の人々も、BUKは全く見ていませんでした。

Snezhnoye 市のアパートのビルの廃墟で、民間航空機をエスコートしていたかもしれないジェット戦闘機の話が、また持ち上がっています。上空から落とされた爆弾が、ここでは11人の民間人の命を奪っています。

**Sergey Godovanets、Snezhnoye 民兵団司令官**：彼らは隠れるのにこうした民間機を利用するのです。今は我々の上を飛ばなくなりましたが、通常は民間機がいつも頭上を飛んでいたものです。すると彼らは[その後ろに]隠れるのです。Slavyansk の経験で証明されたことですが、彼らは民間機の後ろから現れて爆弾を落とし、再び民間機の後ろに隠れて飛び去るのです。

**Olga Ivshina, BBC**：地方の民兵団の司令官は、相当高いところを飛んでいるジェット戦闘機を撃ち落とせるような兵器を彼らは持っていない、と強調しています。しかしそんな兵器がもしあったら、使ってみたらどうかと彼は言っています。

**Sergey Godovanets**：それが民間機でなくて、軍用機だとわかればね。

**Olga Ivshina, BBC**：すると、ボーイングは、これを軍用機と間違えた民兵団に撃ち落とされた可能性もありうるのでしょうか？ 起こったことをどう解釈すべきか、疑問の余地のない確証はまだありません。国際専門調査団が、この墜落した航空機から得た情報によって調査を始めようとしています。この調査の重要性をあまり強調することもできないように思いますが。

Via <http://slavyangrad.org/>